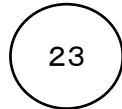


令和 6 年度 学校評価書 (計画段階)

福岡県立

八幡工業

高等学校



<p>スクール・ミッション (本校の存在意義や社会的役割 目指すべき学校像)</p>	<p>・地元北九州で活躍できる工業人材を育成する学校 地域住民との連携による実践的なものづくりを通して、社会に貢献する意欲や自己有用感を高め、 知識や技術・技能を身に付けた人材を育成します。</p>	
<p>スクール・ポリシー (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に 関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・工業人として必要な基礎的・基本的な知識・技術の習得 ・ものづくりを通して培う社会で活かせる思考・判断・表現力 ・資格取得や部活動で目標に向かって努力し続ける姿勢 ・工業人としてルールを守り、他者を思いやる心
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に 関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ等の体験的、実践的なキャリア教育の推進 ・「得意技コース制」の導入による高度技能者の育成 1 実験実習の充実、2 熟練技能者からの実習指導、3 実践的資格の取得 ・学び直しができる少人数制授業、・進学希望者にも対応できる選択制授業
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに 関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地元で貢献できる大人になりたい人 ・ものづくりに高い意欲をもつ人 ・チャレンジ精神のある人 ・自他の健康・安全を考えて行動できる人

学校運営計画(4月)

学校運営方針	『鍛ほめ福岡メソッド』を軸に「子ども本位」の指導を推進し、持続可能な社会の創り手として、地元で貢献できる八工生を育成していく。		評価 (総合)
昨年度の成果と課題	年度重点目標	具体的目標	
<p>昨年度は特色化選抜を実施し生徒数は募集定員に達した。これで満足することなく教育活動を活発化させるとともに、教職員の授業改善を推進するために「主体的で対話的な深い学び」を定着させ、指導と評価の一体化を目指した学習評価を実現することによって魅力ある授業が実施できるように取り組む。また、魅力ある授業によってさらなる学校活性化につなげたい。</p>	主体的で対話的な深い学びを行い授業改善を図る	学習評価を検討し、観点別評価を定着させ、生徒の資質・能力の向上を図る	
	他人が見てないところで努力する生徒を育成	美点凝視を取り入れ、見ていない部分でも努力を続ける生徒を育成する	
	進路実現に向けて努力を続ける生徒を育成	組織的な指導体制を構築し意識を高める取組を企画させ充実を図る	
	ものづくり活動や資格取得により各科の特色化の推進	専門学科の特色を引き出し課題発見・課題解決能力の育成に取り組む	
	学校HPやSNS等を活用し、積極的な広報活動を推進	生徒たちの持つ良さをデジタルコンテンツ化し戦略的に取り組む	
	職員の働き方を見直し、不祥事のない環境作り	いろんな悩みを相談し合える明るく風通しの良い職場環境作り	
	修学支援・教育相談の充実と外部機関との連携強化	教育相談体制を充実させSC等と連携し早期対応・解決に努める	

様式3

評価項目		具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の結果等
教務部	教務課	学習指導の充実	新学習指導要領に準拠した学習指導と評価の一体化を図る。 主体的・対話的で深い学びに向かう授業づくりの改善を図る。	<庶務課>担当学校行事に対する 職員アンケート <研修課>授業参観票	
	庶務課	学校行事の円滑な 計画・提示・実施	2ヶ月行事予定をHPおよびteams等で配信し必要な方が迅速に情報を得られるようにする。 行事予定の変更がある場合への対応として月の中旬を目安に変更版を発信する。		
	研修課	校内研修の改善・充実	一斉ではなく、ICT等、少人数のスキル別の研修を実施する。 参加・体験型の研修を企画・実施し、研修の効果を高める。		
生徒 指導部	生徒 指導課	問題行動の未然防止 規範意識の育成	生徒との信頼関係を築き、職員一丸となり、即時指導を徹底し、問題行動の未然防止に努める。 年に5回以上の講演会等を実施することで規範意識を高め自尊感情を養わせる。	学校生活アンケート	
	保健 環境課	職員生徒の心身の健康管理 校内美化意識の向上	感染症対策の実施とカウンセリング体制の充実 清掃区域の見える化と生徒の美化及び監督者の意識向上		
	生徒会 課	部活動の活性化 生徒の自主自助の育成	部活動紹介・体験を通して入部を促し、部活動加入率の向上を図る 生徒を主体とした企画立案を促す		
進路 指導部	進路指 導課	第1進路希望の実現	3年生の第1進路希望(就職・進学)を実現する。 1・2年生の進路意識向上のためキャリアガイダンス等の充実を図る。	進路希望調査(各学年)	
	情報 図書課	図書館利用・貸出数の向上 ICTの知識・技能の向上	生徒一人あたりの年間貸出数3冊を目指す 情報備品の管理を徹底し、知識・技能を向上させ環境と機会の充実	学習アンケート 学校生活アンケート	
広報部	広報課	地域貢献やSNSを活用した 幅広いPR	HP・X・Instagramを活用し、多くの人に本校の活動を知ってもらう お年寄りお助け隊や八工ハッチチャレンジプロジェクトを通じた地域貢献	八幡工業HP・SNS等認知度アンケート	
学年	1学年	安心・安全なクラスと学年づくり	同級生を大切に作る雰囲気づくり。 職員相互で情報交換を密に行い生徒の状況把握に努め寄り添う。	教育相談事前アンケート	
	2学年	いじめのない安全・安心な学年2 年後の進路実現	定期的な学年会議・担任会議等により生徒の情報交換を緊密に行う。 教育相談を充実させ、進路選択や学校生活への不安の解消を図る。	進路希望調査(毎学期) 教育相談事前アンケート	
	3学年	第一希望進路の実現	教員間で生徒の進路状況を共有し、学年所属職員を中心に手厚い進路指導を行う。 進路指導部と連携をとり、生徒にとって有意義な研修会等を実施する。	進路希望調査(独自) 学校生活アンケート(独自)	
機械系	機械科	基礎学力の定着	職員で個人サポートを行い必要な基礎学力を身に付ける。 職員で補修等を行い、資格取得のサポートをする。	教科アンケート(独自)	
	電子 機械科	自分発見及び自己実現	各種コンテスト(ものづくり・技能競技大会等)に参加し、入賞を目指す。 計算・情報技術100%、危険物60%、第二種電気工事士80%を目指す。	進路希望調査 学校生活アンケート	
	材料 技術科	基礎学力の充実と人間性の 涵養	学習理解が十分でない生徒は個別指導等を行い、基礎学力を充実させる 生徒情報を共有し、一枚岩となって生徒の相談・指導にあたる。	進路希望調査 学校生活アンケート	
電気系	電気科	資格取得や進路実現など生 徒の自己肯定感の充実	生徒の進路実現のために資格取得を推進する。 生徒が目標を定めて自発的に取り組む指導を行う。	進路相談アンケート	
土木系	土木科	基本的な生活習慣の確立と 将来を見据えた資格取得	身の回りの整理整頓から校内外の美化活動を徹底推進に努める。 将来を見据えた資格取得と個別指導による希望進路実現を行う。	進路希望調査(毎学期) 学校生活アンケート	